HIGASICHIKU-SOUGOUCHOUSYA
-
NIIGATA-EKI
-
KANBARA-JINJA

元気ウォーク 2023

KOMIKYO
-
GENKI-WALK
-
2023

長嶺地域コミュニティ協議会だより

歩いた！ 学んだ！ 1万歩！

梅雨時期の晴れ日だった6月18日。
東地区総合庁舎前を出発し、まずは新潟駅へ向かいます。
観光列車「海里」と、まだ新潟では真新しいE7系の新幹線を見学し、その後は、南口へ抜ける新しい通路を抜けて蒲原神社に行きました。
正式な参拝の仕方や歴史を学び、さらに神社に興味を持った方もいたのではないでしょうか。
運動と学びを両立できた良い1日をレポートします。

出発

早朝、東地区総合庁舎前で、今年もラジオ体操から始まりました。日差しを避け、万代町通りのアーケードから、新しいビルが立ち並ぶ東大通りを新潟駅に向かいました。
開発途中の駅前エリア。新しい発見と共に足が軽くなります。

新潟駅

新潟駅に到着。万代口から南口に通り抜けられる新しい通路はとても新鮮です。
上越新幹線E7系を端から端まで歩くと、意外と長く良い運動になりました。
そして、観光列車の「海里」。ゆっくり食事をしながらの電車の旅を想像し、夢ごごちです。

蒲原神社

参拝の作法、蒲原神社の歴史を学ぶ、元気ウォーク最終地点に到着です。
今回の学びは、拝(おじぎ)は90度に。手水の最後は柄杓の柄を洗うこと。社の彫刻は明治時代の職人の手によるもの。その年の豊凶を占うお託宣は800年の歴史があることなどです。
朝から歩いた約1万歩、疲れを癒しながらのともてためになるお話でした。

これからも、歩いて元気になりましょう！

発行日：令和5年6月30日
発行責任者：会長 大竹順一
編集・発行：広報部 大竹透
この広報誌は新潟市地域活動補助金を受けて発行しました。

https://minekomi.sakura.ne.jp